

火おこしマスターキャンプ



◆事業目的

- ・ 非日常的な体験を、仲間とともに味わう。
- ・ 便利な電化製品がある日常のなかで、火おこしの大変さとともに火の大切さを知る。

◆参加者数：30名

◆1日目、日光が若葉に降り注ぐ中、仲間づくりゲームを行いました。最初は緊張した顔つきだった子もゲームを通して打ち解け、笑顔が見えるようになりました。午後は『火おこしミッションラリー』と題して、『マッチすり』を連続して成功させるリレー、金属で火花をおこして着火する『メタルマッチ』、小刀で木肌を削り、焼きペンで名前を書く『木のスプーン作り』の3つのミッションに挑戦しました。その後野外炊事では、経験を活かして真剣に火おこしに挑む姿が印象的でした。夜はみんなでキャンプファイヤーを囲み、楽しい時間となりました。

2日目は『紐切り式火おこし』に挑戦しました。ロープを引き合い、棒を回転させて出した木くずと、棒の摩擦で火をおこすので、2日間で最も難しいチャレンジとなりましたが、見事全班が火おこしに成功しました。自分たちでおこした火を絶やさないように火の管理に奮闘する姿も見られ、短い期間の中でも様々な形で火おこしに挑戦し、仲間との関係性を深めることができた素敵なキャンプとなりました。（文責：石川）

担当スタッフ：ズヤ、のの、こーすけ、びけ、わさ、ナッティー、ばんび、とうちゃん、まあぼ、みよっしー